



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社 福島銀行

上場取引所 東

コード番号 8562 URL <https://www.fukushimabank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 容啓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画本部長 (氏名) 佐藤 明則

TEL 024-525-2525

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日 特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,475	5.0	494	4.8	409	21.4
2019年3月期	12,823	5.8	519		521	

(注) 包括利益 2020年3月期 2,136百万円 (%) 2019年3月期 1,375百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	17.20		1.4	0.0	3.6
2019年3月期	22.69		1.8	0.0	4.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	755,605	27,151	3.5	964.37
2019年3月期	768,379	28,224	3.6	1,221.08

(参考) 自己資本 2020年3月期 26,979百万円 2019年3月期 28,056百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	39,120	15,236	1,063	74,555
2019年3月期	25,292	14,227	1,501	97,377

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		2.00	2.00	45	8.8	0.1
2020年3月期		0.00		2.00	2.00	55	11.6	0.1
2021年3月期(予想)								

(注)2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による不確定要素により、現時点では従来水準での合理的な業績予想の算出が困難なことから未定としております。今後、その合理的な算出が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	28,000,000 株	2019年3月期	23,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	23,516 株	2019年3月期	23,014 株
期中平均株式数	2020年3月期	23,810,031 株	2019年3月期	22,977,255 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,373	4.5	404	37.1	350	6.1
2019年3月期	10,882	7.1	294		330	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	14.72	
2019年3月期	14.38	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	752,326	25,262	3.3	902.97
2019年3月期	764,855	26,356	3.4	1,147.09

(参考) 自己資本 2020年3月期 25,262百万円 2019年3月期 26,356百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年 3月期の個別業績予想(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

2021年3月期の個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による不確定要素により、現時点では従来水準での合理的な業績予想の算出が困難なことから未定としております。今後、その合理的な算出が可能となった時点で速やかに公表いたします。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による不確定要素により、現時点では従来水準での合理的な業績予想の算出が困難なことから未定としております。今後、その合理的な算出が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18

2020年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が堅調に推移し、設備投資に増加傾向が見られましたが、自然災害等により企業収益は弱含みし、全体として景気に足踏み感がありました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生産・消費活動や企業業績等の先行きへの不安感が高まっております。

当行の主たる営業基盤である福島県の経済は、高水準な設備投資及び雇用環境の改善の動きが見られたものの、自然災害や新型コロナウイルス感染症の影響により、生産活動や個人消費に弱い動きが見られ、景気は足踏みの状態になっております。

このような金融経済環境のなか、当行グループの損益状況は以下のとおりとなりました。

当連結会計年度の経常収益は、前連結会計年度比652百万円増加し、13,475百万円となりました。これは、資金運用収益、役務取引等収益及びその他業務収益が増加したことによるものです。

経常費用は、前連結会計年度比677百万円増加し、12,980百万円となりました。これは主に、その他業務費用が増加したことによるものです。

これらの結果、経常利益は、前連結会計年度比25百万円減少し494百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、同111百万円減少し409百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総預金（譲渡性預金を含む）は、前連結会計年度比10,582百万円減少し、717,650百万円となりました。これは主に、金融機関預金の減少によるものです。

貸出金は、前連結会計年度比25,415百万円増加し、529,903百万円となりました。これは主に、法人向け貸出及び個人向け貸出が増加したことによるものです。

有価証券は、前連結会計年度比16,962百万円減少し、119,460百万円となりました。これは主に、国債及び地方債が減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローは、次のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、△39,120百万円となりました。これは主に、貸出金の増加によるものです。前連結会計年度との比較では、64,413百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、15,236百万円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入が取得による支出を上回ったことによるものです。前連会計年度との比較では1,009百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,063百万円となりました。これは、株式の発行による収入によるものです。前連結会計年度との比較では、2,564百万円の増加となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、当連結会計年度中22,821百万円減少し、74,555百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2020年度通期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による不確定要素により、現時点では従来水準での合理的な業績予想の算出が困難なことから未定としております。今後、その合理的な算出が可能となった時点で速やかに公表する予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本国内を中心に業務を展開しており、連結財務諸表の期間比較性及び国内の同業他行との比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	100,576	76,484
商品有価証券	133	122
金銭の信託	2,912	1,012
有価証券	136,422	119,460
貸出金	504,487	529,903
外国為替	290	263
リース債権及びリース投資資産	4,296	4,885
その他資産	13,078	17,375
有形固定資産	9,921	9,738
建物	3,841	3,788
土地	5,682	5,562
その他の有形固定資産	398	388
無形固定資産	332	267
ソフトウェア	186	131
その他の無形固定資産	145	136
繰延税金資産	10	12
支払承諾見返	292	258
貸倒引当金	△4,376	△4,179
資産の部合計	768,379	755,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	728,232	717,650
借入金	7,520	6,870
外国為替	2	9
その他負債	2,936	2,462
賞与引当金	151	165
退職給付に係る負債	221	206
睡眠預金払戻損失引当金	144	180
利息返還損失引当金	0	1
繰延税金負債	5	7
再評価に係る繰延税金負債	648	642
支払承諾	292	258
負債の部合計	740,154	728,454
純資産の部		
資本金	18,127	18,682
資本剰余金	1,253	1,808
利益剰余金	9,614	9,962
自己株式	△19	△19
株主資本合計	28,975	30,434
その他有価証券評価差額金	△1,522	△4,031
土地再評価差額金	705	720
退職給付に係る調整累計額	△101	△142
その他の包括利益累計額合計	△918	△3,454
非支配株主持分	168	171
純資産の部合計	28,224	27,151
負債及び純資産の部合計	768,379	755,605

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	12,823	13,475
資金運用収益	7,320	7,484
貸出金利息	6,068	6,091
有価証券利息配当金	1,203	1,344
コールローン利息及び買入手形利息	0	—
預け金利息	48	47
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,445	2,615
その他業務収益	254	853
その他経常収益	2,802	2,521
償却債権取立益	214	143
その他の経常収益	2,588	2,377
経常費用	12,303	12,980
資金調達費用	211	193
預金利息	190	183
コールマネー利息及び売渡手形利息	—	0
借入金利息	5	5
社債利息	12	—
その他の支払利息	3	4
役務取引等費用	1,134	1,123
その他業務費用	478	1,385
営業経費	7,878	7,871
その他経常費用	2,599	2,407
貸倒引当金繰入額	360	53
その他の経常費用	2,239	2,353
経常利益	519	494
特別利益	47	51
固定資産処分益	47	51
特別損失	4	91
固定資産処分損	2	24
減損損失	2	67
税金等調整前当期純利益	562	453
法人税、住民税及び事業税	44	45
法人税等調整額	△13	△5
法人税等合計	30	40
当期純利益	532	413
非支配株主に帰属する当期純利益	10	4
親会社株主に帰属する当期純利益	521	409

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	532	413
その他の包括利益	△1,908	△2,550
その他有価証券評価差額金	△1,960	△2,509
退職給付に係る調整額	52	△41
包括利益	△1,375	△2,136
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,386	△2,140
非支配株主に係る包括利益	10	4

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,127	1,253	9,087	△19	28,449
当期変動額					
剰余金の配当					
親会社株主に帰属する当期純利益			521		521
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			5		5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	526	△0	526
当期末残高	18,127	1,253	9,614	△19	28,975

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	437	710	△153	994	157	29,601
当期変動額						
剰余金の配当					△0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益						521
自己株式の取得						△0
土地再評価差額金の取崩		△5		△5		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,960	—	52	△1,908	11	△1,896
当期変動額合計	△1,960	△5	52	△1,913	10	△1,376
当期末残高	△1,522	705	△101	△918	168	28,224

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,127	1,253	9,614	△19	28,975
当期変動額					
新株の発行	555	555			1,110
剰余金の配当			△45		△45
親会社株主に帰属する当期純利益			409		409
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△15		△15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	555	555	348	△0	1,458
当期末残高	18,682	1,808	9,962	△19	30,434

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,522	705	△101	△918	168	28,224
当期変動額						
新株の発行						1,110
剰余金の配当					△0	△46
親会社株主に帰属する当期純利益						409
自己株式の取得						△0
土地再評価差額金の取崩		15		15		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,509	—	△41	△2,550	4	△2,546
当期変動額合計	△2,509	15	△41	△2,535	3	△1,073
当期末残高	△4,031	720	△142	△3,454	171	27,151

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	562	453
減価償却費	620	551
減損損失	2	67
負ののれん償却額	△125	—
貸倒引当金の増減(△)	360	53
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	14
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,547	△15
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	1	36
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△2	0
資金運用収益	△7,320	△7,484
資金調達費用	211	193
有価証券関係損益(△)	55	737
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	63	△15
固定資産処分損益(△は益)	△45	△26
貸出金の純増(△)減	△1,605	△25,661
預金の純増減(△)	27,142	△10,582
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△1,255	△650
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	1,217	1,270
外国為替(資産)の純増(△)減	△126	26
外国為替(負債)の純増減(△)	2	6
資金運用による収入	7,474	7,691
資金調達による支出	△235	△212
その他	△98	△5,540
小計	25,348	△39,085
法人税等の支払額	△56	△35
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,292	△39,120
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△67,839	△57,976
有価証券の売却による収入	28,211	27,966
有価証券の償還による収入	49,522	43,565
金銭の信託の増加による支出	△6,000	—
金銭の信託の減少による収入	10,627	1,912
有形固定資産の取得による支出	△263	△339
無形固定資産の取得による支出	△92	△12
有形固定資産の売却による収入	60	121
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,227	15,236

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の償還による支出	△1,500	—
株式の発行による収入	—	1,110
配当金の支払額	—	△45
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,501	1,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	38,018	△22,821
現金及び現金同等物の期首残高	59,359	97,377
現金及び現金同等物の期末残高	97,377	74,555

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

なお、当行グループは、銀行業務を中心に、リース業務、クレジットカード業務及び信用保証業務などの金融サービスを展開しております。

当行グループは、業種に特有の規制環境及びサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」及び「クレジットカード業・信用保証業」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、経常利益ベースでの数値であります。また、セグメント間の内部経常収益は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	報告セグメント(百万円)			合計 (百万円)	調整額 (百万円)	連結財務 諸表計上額 (百万円)
	銀行業	リース業	クレジットカード業・信用 保証業			
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	10,923	1,603	213	12,740	82	12,823
セグメント間の内部経常収益	56	74	1	132	△132	—
計	10,979	1,677	215	12,873	△50	12,823
セグメント利益	322	65	6	394	125	519
セグメント資産	764,198	4,930	978	770,107	△1,727	768,379
セグメント負債	738,364	2,815	702	741,882	△1,727	740,154
その他の項目						
減価償却費	583	34	2	620	—	620
資金運用収益	7,308	0	22	7,330	△10	7,320
資金調達費用	203	13	5	222	△10	211
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	277	71	6	355	—	355

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は、次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額125百万円は、負ののれん償却額であります。
- (2) セグメント資産の調整額△1,727百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) セグメント負債の調整額△1,727百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 資金運用収益及び資金調達費用の調整額は、いずれもセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

当連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント(百万円)			合計 (百万円)	調整額 (百万円)	連結財務 諸表計上額 (百万円)
	銀行業	リース業	クレジットカ ード業・信用 保証業			
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	11,421	1,896	185	13,503	△28	13,475
セグメント間の内部経常収益	71	75	1	148	△148	—
計	11,492	1,971	186	13,651	△176	13,475
セグメント利益	419	81	△6	494	—	494
セグメント資産	751,634	6,047	922	758,604	△2,999	755,605
セグメント負債	726,921	3,872	659	731,453	△2,999	728,454
その他の項目						
減価償却費	519	30	2	551	△0	551
資金運用収益	7,477	0	20	7,498	△13	7,484
資金調達費用	183	17	5	206	△13	193
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	325	33	3	362	△10	352

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は、次のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額△2,999百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント負債の調整額△2,999百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額△0百万円は、未実現損益に係る調整であります。
- (4) 資金運用収益及び資金調達費用の調整額は、いずれもセグメント間取引消去であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△10百万円は、未実現損益に係る調整であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,221円08銭	964円37銭
1株当たり当期純利益	22円69銭	17円20銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	28,224	27,151
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	168	171
うち非支配株主持分	百万円	168	171
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	28,056	26,979
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	22,976	27,976

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	521	409
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	521	409
普通株式の期中平均株式数	千株	22,977	23,810

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	100,478	76,162
現金	10,306	9,788
預け金	90,171	66,373
商品有価証券	133	122
商品国債	10	6
商品地方債	123	115
金銭の信託	2,912	1,012
有価証券	137,210	120,136
国債	34,362	12,472
地方債	2,476	—
社債	26,585	33,712
株式	4,605	3,307
その他の証券	69,180	70,644
貸出金	505,977	532,479
割引手形	1,049	846
手形貸付	25,070	24,453
証書貸付	384,513	416,963
当座貸越	95,344	90,216
外国為替	290	263
外国他店預け	290	263
買入外国為替	—	0
その他資産	11,573	15,966
未決済為替貸	70	29
未収収益	648	552
金融派生商品	5	1
その他の資産	10,848	15,382
有形固定資産	9,864	9,693
建物	3,835	3,784
土地	5,680	5,560
リース資産	—	55
その他の有形固定資産	348	292
無形固定資産	279	227
ソフトウェア	174	122
その他の無形固定資産	104	104
支払承諾見返	292	258
貸倒引当金	△4,156	△3,995
資産の部合計	764,855	752,326

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	728,539	718,167
当座預金	31,442	23,834
普通預金	354,799	358,323
貯蓄預金	2,779	2,636
通知預金	4,978	2,759
定期預金	325,079	319,811
定期積金	7,908	7,585
その他の預金	1,551	3,217
借入金	6,500	5,700
借入金	6,500	5,700
外国為替	2	9
売渡外国為替	1	2
未払外国為替	0	6
その他負債	2,164	1,945
未決済為替借	80	43
未払法人税等	85	114
未払費用	604	603
前受収益	448	621
従業員預り金	0	0
給付補填備金	1	1
金融派生商品	0	0
リース債務	—	61
資産除去債務	37	38
その他の負債	904	462
賞与引当金	132	144
退職給付引当金	70	8
睡眠預金払戻損失引当金	144	180
繰延税金負債	5	7
再評価に係る繰延税金負債	648	642
支払承諾	292	258
負債の部合計	738,498	727,064
純資産の部		
資本金	18,127	18,682
資本剰余金	1,228	1,783
資本準備金	—	555
その他資本剰余金	1,228	1,228
利益剰余金	7,836	8,126
利益準備金	414	424
その他利益剰余金	7,422	7,702
別途積立金	3,500	3,500
繰越利益剰余金	3,922	4,202
自己株式	△19	△19
株主資本合計	27,174	28,573
その他有価証券評価差額金	△1,522	△4,031
土地再評価差額金	705	720
評価・換算差額等合計	△817	△3,311
純資産の部合計	26,356	25,262
負債及び純資産の部合計	764,855	752,326

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	10,882	11,373
資金運用収益	7,308	7,477
貸出金利息	6,056	6,085
有価証券利息配当金	1,203	1,343
コールローン利息	0	—
預け金利息	48	47
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,469	2,653
受入為替手数料	473	462
その他の役務収益	1,995	2,191
その他業務収益	254	853
外国為替売買益	11	10
国債等債券売却益	243	843
その他経常収益	850	388
償却債権取立益	214	143
株式等売却益	355	75
金銭の信託運用益	—	15
その他の経常収益	280	153
経常費用	10,587	10,968
資金調達費用	203	183
預金利息	190	183
コールマネー利息	—	0
社債利息	12	—
その他の支払利息	0	—
役務取引等費用	1,151	1,137
支払為替手数料	127	115
その他の役務費用	1,024	1,022
その他業務費用	506	1,419
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	—	0
国債等債券償還損	442	1,319
国債等債券償却	64	99
営業経費	7,771	7,737
その他経常費用	954	491
貸倒引当金繰入額	386	71
貸出金償却	1	0
株式等売却損	175	222
株式等償却	0	48
金銭の信託運用損	63	—
その他の経常費用	326	148
経常利益	294	404

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	47	51
固定資産処分益	47	51
特別損失	4	85
固定資産処分損	2	18
減損損失	2	67
税引前当期純利益	338	370
法人税、住民税及び事業税	22	22
法人税等調整額	△14	△3
法人税等合計	7	19
当期純利益	330	350

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合 計		その他利益剰余金	利益剰余金合 計	
					別途積立金	繰越利益剰余 金		
当期首残高	18,127	—	1,228	1,228	414	7,500	△412	7,501
当期変動額								
別途積立金の取崩						△4,000	4,000	—
当期純利益							330	330
自己株式の取得								
土地再評価差額金の 取崩							5	5
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△4,000	4,335	335
当期末残高	18,127	—	1,228	1,228	414	3,500	3,922	7,836

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△19	26,838	437	710	1,148	27,986
当期変動額						
別途積立金の取崩		—				—
当期純利益		330				330
自己株式の取得	△0	△0				△0
土地再評価差額金の 取崩		5		△5	△5	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△1,960	—	△1,960	△1,960
当期変動額合計	△0	335	△1,960	△5	△1,965	△1,629
当期末残高	△19	27,174	△1,522	705	△817	26,356

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合 計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合 計
					別途積立金	繰越利益剰余 金		
当期首残高	18,127	—	1,228	1,228	414	3,500	3,922	7,836
当期変動額								
新株の発行	555	555		555				
剰余金の配当							△45	△45
利益準備金の積立					10		△10	—
当期純利益							350	350
自己株式の取得								
土地再評価差額金の 取崩							△15	△15
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	555	555	—	555	10	—	279	289
当期末残高	18,682	555	1,228	1,783	424	3,500	4,202	8,126

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△19	27,174	△1,522	705	△817	26,356
当期変動額						
新株の発行		1,110				1,110
剰余金の配当		△45				△45
利益準備金の積立		—				—
当期純利益		350				350
自己株式の取得	△0	△0				△0
土地再評価差額金の 取崩		△15		15	15	—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			△2,509	—	△2,509	△2,509
当期変動額合計	△0	1,399	△2,509	15	△2,494	△1,094
当期末残高	△19	28,573	△4,031	720	△3,311	25,262

**2020年3月期
決算説明資料**



株式会社 福島銀行

〔 目 次 〕

I 2020年3月期 決算の概況

1. 損益の状況	【単体】・【連結】	2
2. 業務純益	【単体】	4
3. 利鞘	【単体】	4
(1) 全店分	【単体】	
(2) 国内業務部門	【単体】	
4. 有価証券関係損益	【単体】	4
5. 有価証券評価損益	【単体】	5
(1) 満期保有目的の債券	【単体】	
(2) その他有価証券	【単体】	
6. ROE	【単体】	6
7. 自己資本比率（国内基準）の状況	【単体】・【連結】	6

II 預金・貸出金等の状況

1. 預金・貸出金等の残高	【単体】	7
(1) 預金・貸出金の末残・平残	【単体】	
(2) 預かり資産残高	【単体】	
(3) 消費者ローン残高	【単体】	
(4) 中小企業等貸出比率	【単体】	
(5) 業種別貸出状況	【単体】	
2. 貸倒引当金の状況	【単体】・【連結】	9
3. リスク管理債権の状況	【単体】・【連結】	10
○リスク管理債権に対する引当率	【単体】	
4. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	10
5. 自己査定と金融再生法開示債権の状況	【単体】	11

I 2020年3月期 決算の概況

1. 損益の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
業務粗利益	8,244	71	8,172
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	8,820	384	8,436
資金利益	7,294	187	7,107
役務取引等利益	1,516	198	1,317
その他業務利益	△566	△314	△252
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	△576	△312	△263
経費(除く臨時処理分)	7,737	△34	7,771
人件費	3,670	58	3,611
物件費	3,531	△123	3,655
税金	535	31	504
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	507	105	401
コア業務純益	1,083	418	665
コア業務純益(除く投資信託解約益)	729	454	274
一般貸倒引当金繰入額①	△292	△511	219
業務純益	799	616	182
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△576	△312	△263
臨時損益	△394	△507	112
うち不良債権処理額②	367	112	254
貸出金償却	0	△1	1
個別貸倒引当金繰入額	363	195	167
債権売却損等	3	△80	84
(貸倒償却引当費用①+②)	75	△398	473
うち株式等関係損益(3勘定戻)	△195	△375	180
株式等売却益	75	△279	355
株式等売却損	222	47	175
株式等償却	48	48	0
うち貸倒引当金戻入益③	—	—	—
うち償却債権取立益	143	△70	214
うちその他臨時損益	24	51	△26
経常利益	404	109	294
特別損益	△34	△77	43
うち固定資産処分損益	32	△12	45
固定資産処分益	51	3	47
固定資産処分損	18	16	2
うち減損損失	67	65	2
税引前当期純利益	370	31	338
法人税、住民税及び事業税	22	—	22
法人税等調整額	△3	11	△14
法人税等合計	19	11	7
当期純利益	350	20	330
与信関連費用(①+②-③)	75	△398	473

(注) コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻)

【連結】

(連結損益計算書ベース)

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
連結粗利益	8,251	55	8,195
資金利益	7,291	183	7,108
役務取引等利益	1,491	180	1,311
その他業務利益	△532	△307	△224
営業経費	7,871	△7	7,878
貸倒償却引当費用 ①	57	△395	452
貸出金償却	0	△2	2
個別貸倒引当金繰入額	349	209	139
一般貸倒引当金繰入額	△295	△516	220
債権売却損等	3	△86	89
株式等関係損益	△196	△376	180
その他	367	△107	475
貸倒引当金戻入益 ②	—	—	—
経常利益	494	△25	519
特別損益	△40	△83	43
税金等調整前当期純利益	453	△109	562
法人税、住民税及び事業税	45	0	44
法人税等調整額	△5	8	△13
法人税等合計	40	9	30
当期純利益	413	△118	532
非支配株主に帰属する当期純利益	4	△6	10
親会社株主に帰属する当期純利益	409	△111	521
与信関連費用 ①-②	57	△395	452

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)
+ (その他業務収益－その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	4	—	4
--------	---	---	---

2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
実質業務純益	507	105	401
職員一人当たり（千円）	978	217	761
コア業務純益	1,083	418	665
職員一人当たり（千円）	2,091	829	1,261
業務純益	799	616	182
職員一人当たり（千円）	1,542	1,196	345

- (注) 1 実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額を除いたもの。
 2 コア業務純益は、実質業務純益から債券5勘定を除いたもの。
 3 職員数は期中平均人員（休職者を含め、臨時職員、嘱託及び出向者を除く）。

3. 利鞘

【単体】

(1)全店分

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.08	0.02	1.06
貸出金利回	1.20	△0.01	1.21
有価証券利回	1.03	0.13	0.90
資金調達原価 (B)	1.15	△0.00	1.15
預金等利回	0.02	△0.00	0.02
総資金利鞘 (A) - (B)	△0.07	0.02	△0.09

(2)国内業務部門

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.07	0.02	1.05
貸出金利回	1.20	△0.01	1.21
有価証券利回	1.01	0.17	0.84
資金調達原価 (B)	1.14	0.00	1.14
預金等利回	0.02	△0.00	0.02
総資金利鞘 (A) - (B)	△0.07	0.02	△0.09

4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△576	△312	△263
売却益	843	600	243
償還益	—	—	—
売却損	0	0	—
償還損	1,319	877	442
償却	99	34	64
株式等損益（3勘定戻）	△195	△375	180
売却益	75	△279	355
売却損	222	47	175
償却	48	48	0

5. 有価証券評価損益

【単体】

(1) 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

		2020年3月末			2019年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	3,527	3,882	355
	社債	8,200	8,245	45	2,090	2,116	25
	その他	499	534	34	499	551	51
	小計	8,700	8,779	79	6,117	6,550	432
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	社債	21,728	21,475	△252	16,083	15,023	△1,059
	その他	—	—	—	3,660	3,530	△130
	小計	21,728	21,475	△252	19,744	18,554	△1,189
合計		30,428	30,255	△173	25,862	25,104	△757

(2) その他有価証券

(単位：百万円)

		2020年3月末			2019年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	424	396	28	272	169	103
	債券	11,813	11,725	87	41,680	41,229	451
	国債	8,978	8,903	75	30,835	30,428	406
	地方債	—	—	—	2,476	2,464	12
	社債	2,834	2,822	12	8,369	8,336	32
	その他	19,851	19,220	630	16,165	15,905	260
	小計	32,089	31,342	746	58,118	57,304	814
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,770	2,846	△1,076	3,215	3,938	△723
	債券	4,442	4,515	△72	41	42	△0
	国債	3,493	3,559	△65	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	948	955	△7	41	42	△0
	その他	49,072	52,702	△3,629	47,812	49,425	△1,613
	小計	55,285	60,063	△4,778	51,069	53,406	△2,337
合計		87,374	91,406	△4,031	109,188	110,710	△1,522

- (注) 1 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上表は、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
- 2 市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものについては、上表に含めておりません。

6. ROE

【単体】

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
実質業務純益ベース	1.96	0.49	1.47
コア業務純益ベース	4.19	1.75	2.44
業務純益ベース	3.09	2.42	0.67
当期純利益ベース	1.35	0.14	1.21

(注) 分母となる株主資本平均残高は、(期首純資産の部+期末純資産の部)÷2を使用しております。

7. 自己資本比率(国内基準)の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.89%	△0.41%	8.30%
(2) 自己資本の額	29,153	1,074	28,078
(3) リスクアセットの額	369,188	31,002	338,186
(4) 所要自己資本額 (3) ×4%	14,767	1,240	13,527

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.30%	△0.43%	8.73%
(2) 自己資本の額	30,916	1,081	29,834
(3) リスクアセットの額	372,165	30,573	341,592
(4) 所要自己資本額 (3) ×4%	14,886	1,222	13,663

Ⅱ 預金・貸出金等の状況

1. 預金・貸出金等の残高

(1) 預金・貸出金の末残・平残

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
預金(末残)	718,167	△10,371	728,539
預金(末残、譲渡性預金含む)	718,167	△10,371	728,539
貸出金(末残)	532,479	26,501	505,977
	2019年度		2018年度
		2018年度比	
預金(平残)	682,561	△6,393	688,954
預金(平残、譲渡性預金含む)	682,561	△6,393	688,954
貸出金(平残)	506,714	7,491	499,223

(2) 預かり資産残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
投資信託	30,677	△10,946	41,624
公共債	3,244	△827	4,071
保険	47,574	4,331	43,243
合計	81,496	△7,442	88,939

(3) 消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
住宅ローン残高	162,416	13,284	149,132
その他ローン残高	27,887	△796	28,684
合計	190,304	12,487	177,816

(4) 中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
中小企業等貸出残高	397,043	36,972	360,071
中小企業等貸出比率	74.56	3.40	71.16

(5)業種別貸出状況【単体】

① 業種別貸出金残高

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
	2019年3月末比		
製造業	28,605	511	28,094
農業, 林業	2,727	△846	3,573
漁業	286	10	276
鉱業, 採石業, 砂利採取業	148	15	133
建設業	28,026	3,191	24,835
電気・ガス・熱供給・水道業	18,048	8,843	9,205
情報通信業	4,332	1,057	3,275
運輸業, 郵便業	11,277	△1,344	12,621
卸売業, 小売業	31,798	960	30,838
金融業, 保険業	21,039	2,821	18,218
不動産業, 物品賃貸業	51,627	5,858	45,769
その他の各種サービス業	45,068	1,154	43,914
国・地方公共団体	93,544	△8,261	101,805
その他	195,942	12,529	183,413
合計	532,479	26,502	505,977

② 業種別リスク管理債権残高

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
	2019年3月末比		
製造業	1,326	△192	1,518
農業, 林業	2	△0	2
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	—	—	—
建設業	890	56	833
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	96	63	33
運輸業, 郵便業	103	△252	356
卸売業, 小売業	1,392	△25	1,418
金融業, 保険業	—	—	—
不動産業, 物品賃貸業	702	△40	743
その他の各種サービス業	4,818	△24	4,842
国・地方公共団体	—	—	—
その他	645	△164	810
合計	9,978	△582	10,560

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
貸倒引当金	3,995	△161	4,156
一般貸倒引当金	549	△292	841
個別貸倒引当金	3,446	130	3,315

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
貸倒引当金	4,179	△196	4,376
一般貸倒引当金	554	△295	849
個別貸倒引当金	3,625	99	3,526

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	712	△230	942
	延滞債権	9,014	△472	9,487
	3ヶ月以上延滞債権	11	11	—
	貸出条件緩和債権	239	108	130
	合計	9,978	△582	10,560

(単位：百万円)

貸出金残高(未残)	532,479	26,501	505,977
-----------	---------	--------	---------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.13	△0.05	0.18
	延滞債権	1.69	△0.18	1.87
	3ヶ月以上延滞債権	0.00	0.00	—
	貸出条件緩和債権	0.04	0.02	0.02
	合計	1.87	△0.21	2.08

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	717	△226	943
	延滞債権	9,046	△474	9,521
	3ヶ月以上延滞債権	11	11	—
	貸出条件緩和債権	239	108	130
	合計	10,015	△580	10,595

○リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
リスク管理債権	(A)	9,978	△582	10,560
貸倒引当金	(B)	3,995	△161	4,156
引当率	(B) / (A)	40.04	0.68	39.36

4. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		2,996	460	2,535
危険債権		6,754	△1,167	7,921
要管理債権		251	120	130
小計	(A)	10,002	△585	10,587
正常債権		548,655	36,518	512,137
合計(総与信)	(B)	558,658	35,932	522,725

(単位：%)

総与信に対する不良債権比率(A)/(B)	1.79	△0.23	2.02
----------------------	------	-------	------

5. 自己査定と金融再生法開示債権の状況

2020年3月末現在

【単体】

(単位：億円)

自己査定における債務者区分別					引当率	金融再生法開示債権			
非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	開示額		担保保証	引当額	保全率	
破綻先 7	1	0		5	100%	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 29	13	16	100%
実質破綻先 22	5	6		10	100%				
破綻懸念先 67	19	14	33		31.793%	危険債権 67	33	14	71.5%
要 注 意 先	要管理先 4	1	2		18.005%	要管理債権 2	0	0	25.1%
	要管理先 以外の 要 注 意 先 309	132	177		0.954%	<小計100>	<47>	<31>	<78.9%>
正常先 4,918	4,918				0.025%	正常債権 5,486			
<合計5,331>						<合計5,586>			

【対象債権】

金融再生法上の開示債権	貸出金、外国為替、支払承諾見返（銀行保証付私募債含む）、未收利息及び仮払金
自己査定	貸出金、外国為替、支払承諾見返（銀行保証付私募債除く）、未收利息及び仮払金

【開示基準】

金融再生法上の開示債権	自己査定をベースに、債務者単位で開示（ただし、要管理債権は貸出金単位で開示）
自己査定	債務者単位で開示

以 上